



さんだ里山
スマートシティ
Sanda Satoyama Smartcity



さんだ里山スマートシティの取り組み状況（事例紹介等）

「さんだ里山スマートシティ」オンラインセミナー
～さんだ里山スマートシティが目指すまちの姿とは～

令和4年5月20日



さんだ里山スマートシティとは？

結局、さんだ里山スマートシティって具体的に何をしているの？
どう進めていくの？見えないなあ・・・



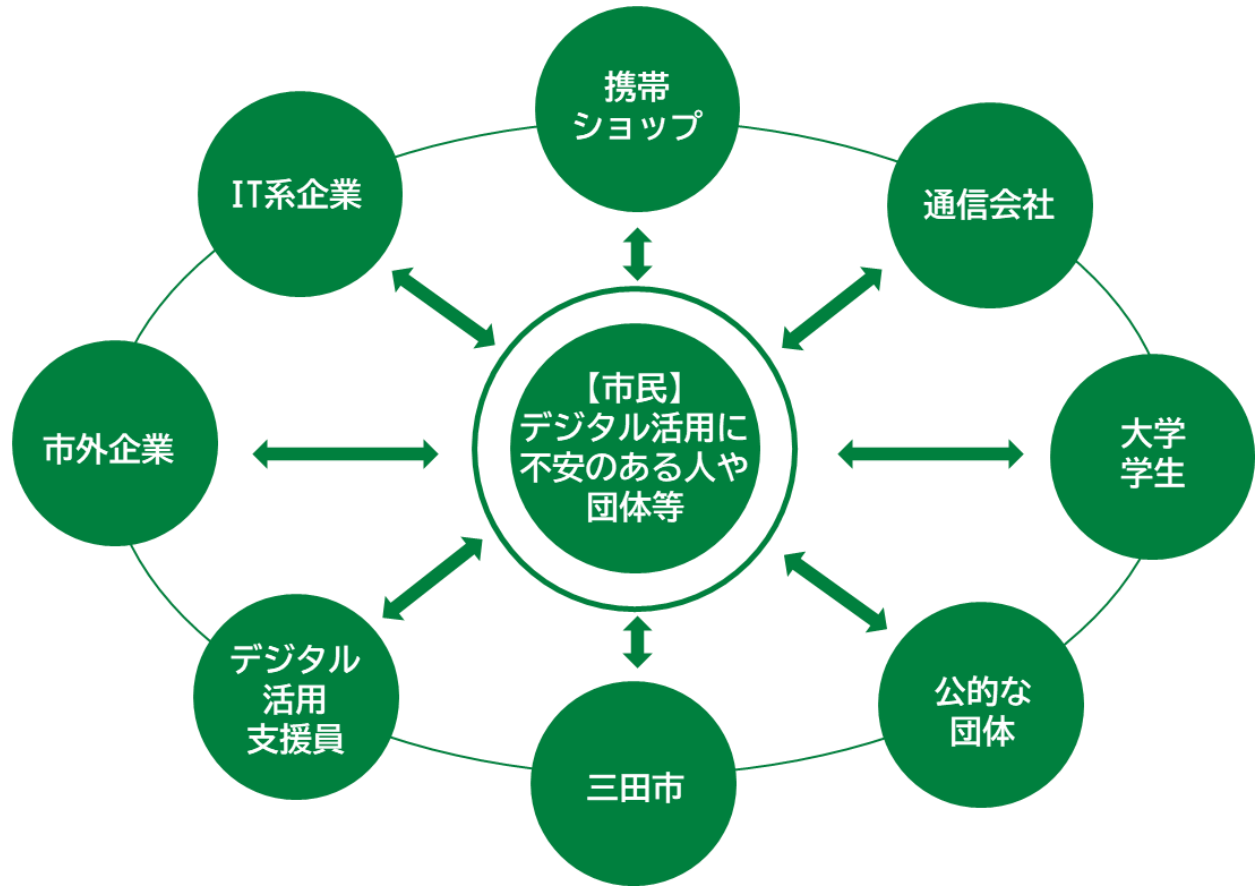
取り組み事例の紹介

三田デジタル活用
サポート事業

大学と連携した
将来のデジタル人材
の育成

行かなくて良い
市役所

- ✓ デジタル活用サポートは「一丁目一番地」（とくにスマートフォンの使い方）
- ✓ スマートフォンの使い方に不安のある人や団体へのサポートが必要
- ✓ 「市役所」だけではなく「地域・企業」と連携しながら実施



連携しながら必要なサポートを検討

～三田デジタル活用サポート事業のイメージ図～

● はじめて触るスマホ教室（令和3年9月）

>>> ドコモ×ソフトバンク×三田市

- ・ 市内のおおむね55歳以上の人でスマートフォンを持っていない人や初めて使う人
- ・ スマートフォンを貸し出して基礎講座を開催（計2回：iPhone編、Android編）

● 地域で活動する人に対するスマホ教室（令和3年10月～翌年2月）

>>> 阪急阪神HD×老人クラブ連合会×民生委員×三田市

- ・ 地域で活動する団体の役員等に対してスマートフォン教室を開催
- ・ Zoomの使い方を含めスマートフォンの操作を学ぶ

はじめての方も楽しみながら、スマホでオンライン活動体験に参加しよう！

みんなではじめる おうちスマホ体験

in
三
田

～楽しくオンライン活動体験～

参加無料

スマホをもっと使えるようになったらいいと思いませんか？
スマホを使っておうちから楽しく教室に参加する体験プログラム
です。使い方の講習やサポートもあるので初心者の方でも安心
してご参加いただけます。

① 説明会&スマホ体験 全席確保
10月12日（火）10:30～12:30 申込 14:30～16:30
教室の流れと簡単なスマホの使い方説明



～スマホ体験講座の案内チラシ～



～地域で活動する人に対するスマホ教室の様子～

● 地域のショップと連携したスマホ教室（令和4年3月～）

- >>> ITX(ドコモ)×KDDI(au)×ソフトバンク×三田市
- ・ スマホの基本的な操作を「一人で」「みんなで」学ぶ
- ・ 地域のショップが個々に実施する事業をまとめてメニュー化
- ・ 地域で取り組まれていることの見える化が重要



ご案内ホームページ
 (https://www.city.sanda.lg.jp/soshiki/smartcity/gyomu/1/13869.html)

今さら聞けない!? **スマホ**のあれこれ
 ～スマホ教室のご案内～

スマホは使いこなせば、こんなに便利！例えば…

- 地図アプリを使って知らない場所にも迷わず行けます！
- 離れた住む家族や友人とビデオ通話でつながることもできます！

市内で実施しているスマホ教室の情報をまとめて、ご紹介いたします。

Let's快適スマホライフ！
 詳しくは裏面をご覧ください。
 令和4年4月 発行元：三田市スマートシティ推進課 (559-5096) さんだ里山スマートシティ

みんなで一緒に教わりたい！
 地域の集まりにスマホ講師を派遣します。公民館、自治会館など、普段からよく使う場所でスマホについて教わりましょう。

申し込み先	内容
ソフトバンク講師派遣専用フォーム https://forms.gle/x6B0VRRoQR2421x9	・開催の2か月前までに専用フォームでお問い合わせください。講座の詳細をご案内します。 ・スマホを初めて触る方向けの講座です。 ・個人でお持ちのスマホは使いません。貸し出し機で受講いただきます。 ・10人以上でお申し込みください（最大20人まで）。※三田市内全域に派遣可能です。月当り1団体、年間12団体までの先着順となります。
auショップ三田 0800-700-1688 (フリーコール) 563-7710 (有料)	・開催の2か月前までにお申し込みください。 ・5人以上でお申し込みください（最大20人まで）。
auショップ三田ウッディタウン 0800-700-1689 (フリーコール) 561-2323 (有料)	・開催の2か月前までにお申し込みください。 ・5人以上でお申し込みください（最大10人まで）。
ドコモショップ三田ウッディタウン店 0120-327-782	・ご自身のスマホで受講していただけます。 ・端末の貸し出しは1か月前まで。要予約。
ドコモショップ新三田店 0120-033-888	・人数は派遣先の規模によりご相談ください。

一人でじっくり教わりたい！
 個人で受講したい人はショップへ、通信キャリアを問わず自分のスマホで教えてもらえます。スマホをお持ちでない方は貸し出しもできます。

申し込み先(ショップ)	受講人数
auショップ三田 (南が丘1-22-7) 0800-700-1688 (フリーコール) 563-7710 (有料)	1人以上で受講の希望があります。
auショップ三田ウッディタウン (すずかけ台3-2) 0800-700-1689 (フリーコール) 561-2323 (有料)	2人以上
ソフトバンクイオン三田ウッディタウン2階街1F (けやき台1-6-2) 079-564-8830	2人以上
ドコモショップ三田ウッディタウン店 (けやき台1-7) 0120-327-782	3人以上
ドコモショップ新三田店 (福島2-5) 0120-033-888	4人以上

【申し込み方法等】
 ①お申し込み、お問い合わせは各店舗まで直接お電話ください。
 ②お申し込みの際は「市役所の案内を見て申し込みました」とお伝えください。
 ・内容等が変更になる場合があります。
 ・教室の参加、端末の貸し出し、いずれも事前予約が必要です。
 ・教室の中でスマホの販売は行いません。
 ・受講生の同意を得た場合に限り、各ショップからアフターサポートなどの連絡をする場合があります。

今さら聞けない!? スマホのあれこれ「スマホ教室」実施中!

今、8割以上の世帯でスマートフォンなどを保有していると言われています。メール、カメラ、地図アプリの活用や2次元コードの読み取りなど、さまざまな機能があり便利なスマートフォン。スマホ教室を受講し、最新の機能を駆使して活用してみませんか。市内で実施しているスマホ教室をご紹介いたします(受講無料)！
 お問い合わせはスマートシティ推進課(559-5096 FAX 563-1366)

一人でじっくり教わりたい!
 個人で受講したい人は携帯電話ショップへ、通信事業者を問わず自分のスマホで教えてもらえます。持っていない人は貸し出しもできます。

実施店舗名	受講人数	申し込み先(フリーコール)
auショップ三田 (南が丘1-22-7)	1人以上	0800-700-1688 (フリーコール) 563-7710 (有料)
auショップ三田ウッディタウン (すずかけ台3-2)	2人以上	0800-700-1689 (フリーコール) 561-2323 (有料)
ソフトバンクイオン三田ウッディタウン2階街1階 (けやき台1-6-2)	2人以上	564-8830
ドコモショップ三田ウッディタウン店 (けやき台1-7)	3人以上	0120-327-782 (フリーコール)
ドコモショップ新三田店 (福島2-5)	4人以上	0120-033-888 (フリーコール)

みんなで一緒に教わりたい!
 公民館、自治会館など、地域の集まりにスマホ講師の派遣も行っていきます。



申し込み方法など
 申し込み、お問い合わせはスマホ教室実施店舗へお電話ください(市役所では受け付けていません)。申し込みの際は「広報さんだを見て申し込みました」とお伝えください。
 ※いずれの教室も事前予約が必要(電話がなくなりたくいことや当日の参加を予約できない場合があります)。
 ※教室中にスマホの販売は行いません。受講者の同意を得た場合に限り、各ショップからアフターサポートなどの連絡をする場合があります。

～地域のショップと連携したスマホ教室の案内チラシ～

～広報さんだ 令和4年5月号～

● 神戸大学大学院システム情報学研究科と連携

>>> 神戸大学×三田市×連携企業・団体等

- ・ 大学院の授業「ITスペシャリスト養成コース」の課題解決型学習で三田の課題にチャレンジ
- ・ 共同研究の推進 他

【参考】 ITスペシャリスト養成コースの主な流れ



● SANTA CITYまちあるきゲーム「モイ！SANTA QUEST」（令和3年7月～翌年1月）

>>> 神戸大学×三田市

- ・ 観光資源（ヒト・モノ・コト）が点在し、三田の魅力に気づきにくい。
- ・ 三田を十分に楽しみきれていないのではないか。
- ・ 令和3年12月の「サンタ×三田プロジェクト」に合わせて、スマートフォンのGPS機能を活用して三田市内のスポットを実際に訪れてクイズを楽しむWEBアプリを開発

三田の観光スポットに行ってみよう！



まちのブランド観光課職員

大学院生のみなさん

～フィールドワークの様子～



位置情報を使ってスポットに立ち寄り、クイズに答えるとポイントが獲得できます(抽選でプレゼントも)！ポイントがたくさん貯めると、フィンランドステージにも挑戦できます♪

システム情報学研究所

神戸大学大学院

おその大園さん

あゆみ明彦さん

なつ成松さん

やま山名さん

～広報さんだ 令和3年12月号より～

Q. 三田市の魅力を再発見できたか
A. 再発見できたという人は

約8割

Q. 点在する観光地を知れたか
A. 知れたという人は

約8割

～アンケート結果より～

● さんだ親子防災ノート(Webアプリ版)の開発 (令和3年7月～12月)

>>> 神戸大学×ミラクルウィッシュ×三田市

- ・ 三田の親子向けに制作された「さんだ親子防災ノート (PDF版)」をもっと気軽に使ってほしい
- ・ スマートフォンで利用閲覧しやすいようにWEBアプリに
- ・ 避難先や連絡先の登録も可能

子育て中の方を中心にたくさんの方に見てほしい

防災について気軽に知ってほしい

WEBアプリで実現しました



- ・ 期間限定の環境で開発したこともありヶ月で公開停止
- ・ 十分な利用場面を得られなかった

令和4年4月再開



ご案内ホームページ
(<https://www.city.sanda.lg.jp/soshiki/smartcity/gyomu/1/15554.html>)
※公開は令和5年3月までを予定

大学院生・AWSジャパンパブリックセクターの関係者様に感謝

～広報さんだ 令和3年12月号より～

● 電子申請の拡大（令和3年1月～）

- >>> トラストバンク×xID×他の自治体×三田市
- ・ 24時間365日どこにいても手続きが行えるようにする。
- ・ クラウドサービスを利用してノウハウを共有しながら取り組む。

● 遠隔相談窓口サービス実証実験-リモート市役所-（令和4年2月～12月）

- >>> シスコシステムズ×デンソー×ドコモ× xID ×三田市
- ・ 市役所まで行かなくても本庁舎の窓口サービスを受けられる仕組みを目指して
- ・ Cisco RemoteCubeを設置（技術的な課題の検証など）



ご案内ホームページ
 (https://www.city.sanda.lg.jp/soshiki/smartcity/gyomu/1/13344.html)



～ウッディタウン市民センターに設置中～



市民生活の質の向上

1 市民一人ひとりが豊かに暮らす

- 誰もが楽しみながらいつまでも健康に暮らす
- 高齢者や障害者等が安心して暮らせるように支える
- 子どもが元気に育ち・夢を持ちながら学び成長する
- 地域で活動する人を支える



都市機能の最適化

2 デジタルの力で持続可能な三田を目指す

- 誰もが移動に困らないように整備されたまち
- 三田の魅力である自然・里山・農村を守り活用するまち
- 生活の安全安心・非常時へ備えるまち
- 多様な働き方・産業・観光/文化による賑わいのあるまち



官民共創の基盤の構築と強化

3 スマートシティの基礎を固める

- 官民共創によるスマートシティの取り組みの推進
- オープンデータの推進とデータ利活用人材の育成
- スマートシティにおける基盤サービスの研究・導入
- スマートシティ都市間連携の推進



市役所のスマート化

4 デジタル時代に相応しい市役所になる

- デジタルを活用した利便性の高い行政サービスの提供
- 情報を分かりやすく届くように発信する体制の構築
- 業務の見直しと働き方改革による事業継続性の向上
- デジタル時代の職員の育成と登用



市民生活の質の向上

ICTで豊かな暮らし ICTで支え合う



都市機能の最適化

デジタルを使って 持続可能なまちに



官民共創の基盤の構築と強化

人・データの連携を推進 共通的な仕組みの採用



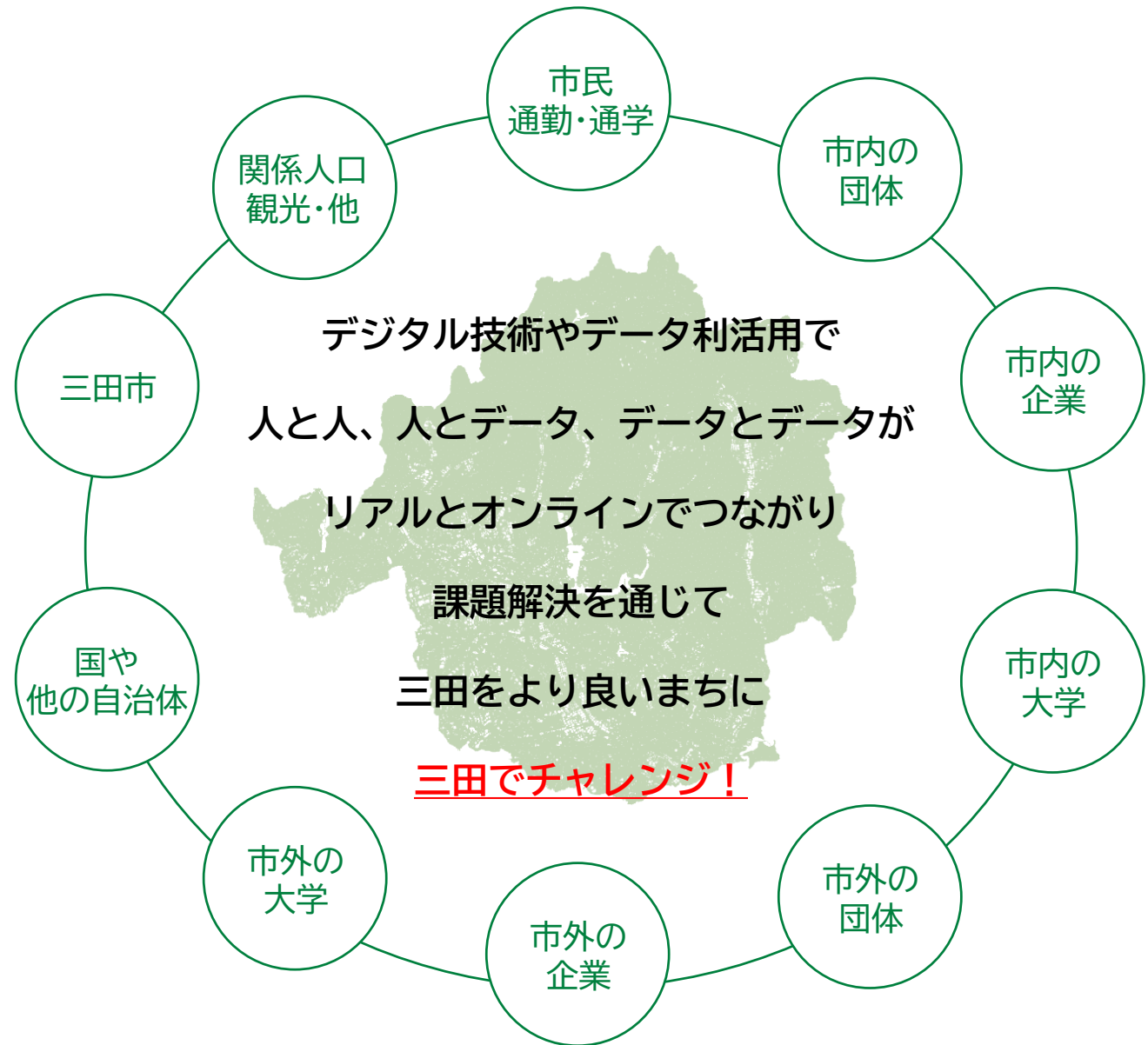
市役所のスマート化

市役所のサービスや業務 をデジタルで変える



さんだ里山スマートシティ官民共創プラットフォーム

- さんだ里山スマートシティ官民共創プラットフォームはパートナーシップ
- 三田市をフィールドとした**主体的な活動**により、課題解決を目指します
- 三田市から課題を提供するだけでなく、**企業や団体等からも課題の提供を**
- **各々が課題提供者であり課題解決者でもある**
- 地域課題の解決に取り組むことで新たなビジネスやイノベーションの創出の機会



共に創ろう
三田の
スマートシティ



さんだ里山 スマートシティ

Sanda Satoyama Smartcity



● 生活習慣病重症化予防に向けた健康アプリの活用（令和3年度～）

>>> 三田市

- ・ 保健指導及び健康教室事業の中で健康アプリを活用した取り組み

● 脳の健康度チェックアプリの活用（令和4年度）

>>> 三田市

- ・ 脳の健康度をセルフチェックし、脳の健康への関心を高める。

● 認知症予防教室事業（令和4年度）

>>> 神戸大学×三田市

- ・ 認知症への理解促進、予防、早期発見・対応及び健康づくりを一体的に推進
- ・ 神戸大学認知症予防推進センターが提供する「頭と体を刺激する運動教室」、「専門家によるオンラインセミナー」、「デジタル体力測定等による健康状態の見える化」が一体となった「コグニケアプログラム」を活用した認知症予防教室を実施

● 三田デジタル活用サポート事業（令和3年度～）

>>> 三田市×その他

- ・ 三田市主催のスマホ教室の開催を検討中

● オンライン会議要約筆記者派遣事業（令和4年度～）

>>> 三田市

- ・ オンライン会議へ要約筆記者を派遣するための環境を整備
- ・ 聴覚障害者へのコミュニケーション支援を充実化

● 高齢者見守りシステム実証実験（令和4年度）

>>> 神戸大学×三田市×地域団体×他

- ・ 神戸大学と連携して、一人暮らし高齢者の見守り実証実験を実施

● こうみん未来塾（全市版）のオンライン開催（令和2年度～）※オンライン版の開始年

>>> 地域×学校×企業×三田市

- 三田の豊かな自然環境や教育資源、地域資源とデジタル技術を活かし、子どもたちへ本物に触れる機会を提供し、探求心を刺激できるように学びを創出
- 子どもたちの感性や好奇心、想像力を育み、新しい発想をもって未来を切り開く力を育成

主なオンライン講座の実施事例紹介

- ゼロから始めるプログラミング～親子で楽しむワークショップ～（ヒューマンフロント研究所×三田市）
- 三田祥雲館×三田学園@ロボカップジュニア2021（三田祥雲館×三田学園×三田市）
- 子ども未来会議～プラスチックを考える／僕が丸紅で考えたSDGs～（丸紅フォレストリンクス×三田市）

● 放課後児童クラブにクラウドサービス導入（令和4年度）

>>> 三田市

- ・ 放課後児童クラブに保護者との連絡や児童の出退室管理ができるサービスを導入予定
- ・ 保護者の利便性の向上や安心感を高め、職員の業務効率の向上を図る。

● オンライン英語授業実施事業（令和4年度）

>>> 三田市

- ・ 1人1台のタブレット端末を活用し、中学生に外国人講師によるマンツーマンのオンライン英語授業を行い、英語活用能力及び学習意欲の向上を図る。

● 地域情報発信webアプリの導入（令和4年度）

>>> 三田市×他

- 地図上に地域情報を掲載し、官民で情報発信するサービスを導入
- 市民や企業、団体などみんなで「さんだマップ（仮称）」を育てていきます。

● 中型自動運転バス実証実験（令和2年7月～8月）

>>> 経済産業省×国土交通省×産業技術総合研究所×神姫バス×三田市

- 全国5か所（当時）で実施される公道を使った中型自動運転バスの実証実験
- 障害物の検知やハンドル、アクセル、ブレーキといった運転操作を自動でコントロールするバス車両が使われ、全ての区間を自動で運行（安全面のため運転手と車掌が乗車）
- 関係者の試乗だけではなく市民等が試乗できるようにモニター乗車を走行
- アンケート調査により乗り心地や安心感などについて検証を実施

● AIデマンド交通予約システム実証実験（令和3年2月～3月）

>>> 広野地区×建設技術研究所×三田市

- 令和2年度に広野地区の地域コミュニティ交通「あいのり1号」の試験運行を実施する際に、AIデマンド交通予約システムを利用した実証実験を実施
- 広野地域交通課題の解決につながるか検証

● パーソナルモビリティ試乗会（令和4年3月）

>>> ドコモ×三田市

- 短距離の移動に向く新たなマイクロモビリティの一つとして注目される電動キックボードの活用に向けた実証実験
- 市職員を対象に定められた走行ルートで庁舎間移動への活用を試行し、市街地における近距離での移動サービスについて、安全性や快適性、ユースケース等を検証

● 安全運転支援実証及び見守り支援実証（令和4年4月）

>>> 関西送配電×京セラ×シマノ×神姫バス×積水樹脂×ソニックス×豊田通商×日本信号×パナソニック サイクルテック×パナソニック システムネットワークス開発研究所×フジクラ×あかしあ台自治会×三田市

- 交通事故低減など様々な効果が期待さスマートポールの実証実験を実施
- 電柱に設置したセンサーや無線機で、死角となる歩行者情報などを路線バスに提供する交通安全支援と、歩行者等の見守りや市民の健康促進を目的とした活用の実証を実施
- 未来の自動運転車の安全走行の支援や地域の見守り等への活用が期待される。

● 次世代モビリティサービス実証事業（令和4年度）

>>> 民間企業等×三田市

- ・ グリーンスローモビリティ（低速で走る電気自動車を活用した乗合型移動サービス）やパーソナルモビリティ（近距離移動を想定した1～2人乗りの小型電動車）などの新モビリティに触れる機会を予定
- ・ 新たな移動サービスに関する地域ニーズ調査を実施

● スマート農業機械等導入支援事業（令和4年5月）

>>> 三田市

- ・ ドローンを用いた薬剤散布の効率化やアシストスーツによる負担軽減など、先端技術を活用して持続可能な農業経営を推進するために、スマート農業機械等の導入費用を支援

● 避難情報複数メディア一斉送信システム導入（令和4年度～）

>>> 三田市

- ・ 避難情報や避難所情報を複数のメディア（防災行政無線、ホームページ、メール、SNS、コミュニティFM）に一斉送信できるシステムを導入
- ・ 災害発生時における避難行動の迅速化につなげる。

● ビッグデータを活用した消防・救急施策の支援手法および

スマートシティプラットフォームとの連携に関する研究開発（令和3年度～）

>>> 神戸大学×三田市

- ・ 神戸大学と神戸市の共同研究をもとに、三田市でも消防本部が出動した事案データを人口・気象・地図データ等と組み合わせて分析。
- ・ 救急隊の適正配置計画や熱中症予測等に活用できるか検証。

● 交通安全教室-オンライン版-（令和3年度）

>>> 市内小中学校×三田警察署×三田市

- 基本的には市内小中学校などの現地で開催
- コロナ禍においてビデオ会議システムの活用により交通安全教室を実施
- 令和4年度分より交通安全教室の受付でオンライン申込をスタートし、利便性向上

● 高齢者の交通安全教室

～危険予測トレーニング／サポートカー機能体験～（令和元年度～）

>>> 県警スタウス隊×三田警察署×神戸トヨペット×三田市×地域団体

- 関係機関や企業と連携して交通安全教室（市民公募）を実施
- 交通状況を再現した危険予測トレーニング
- サポートカーの同乗による自動安全ブレーキ機能等を体験
- ドライブシュミレーター体験コーナー（認知機能等確認）も設置
- ほかに広野地区老人クラブ連絡協議会の主催でも交通安全教室を開催

● リモートワーク&スタディブース（令和3年度～）

>>> 三田市

- ・ 市内の3つの市民センター（さんだ市民センター、有馬富士共生センター、フラワータウン市民センター）にリモートワークや学習を行うための個人向けブースを設置
- ・ 令和4年度中にウッディタウン市民センター内にリモートワークブースを設置予定

● さんだ里山スマートシティアドバイザーの招聘（令和3年3月～）

>>> 三田市

- ・ スマートシティ推進に関する分野の専門的知識や経験等を有する外部人材を登用
 - ・ 専門的立場から支援及び助言を行う。
1. 中村 匡秀氏（神戸大学 数理・データサイエンスセンター 教授）委嘱分野：スマートシティ・サービス指向アーキテクチャ分野 - 令和3年3月～
 2. 加藤 俊介氏（xID 株式会社 執行役員兼官民共創推進室長）委嘱分野：マイナンバーカード・デジタルID・スマート市役所） - 令和3年3月～

● さんだ里山スマートシティ官民共創プラットフォームの設置と運営（令和3年3月～）

>>> 官民共創プラットフォーム会員×三田市

- ・ さんだ里山スマートシティの推進において官民で取り組むためのプラットフォームを立ち上げ
- ・ 市内外問わず企業や団体を募集
- ・ 各会員の主体的な活動によりスマートシティを推進

● 市民参加型スマートシティの推進

>>> 市民(通勤・通学含む)×三田市

- 市民（通勤・通学など含む）のニーズを確かめながらスマートシティを推進
- 市民から課題提供を受けるだけでなく、課題解決者としての関係性も（シビックテック）
 1. 市民ワークショップ（令和3年11月）
 2. アイデアボックス（令和3年4月～翌年1月）
 3. ロゴマーク募集（令和4年1月～2月）

● 兵庫県や他の自治体と連携したスマートシティ推進（令和3年度～）

>>> 兵庫県×他の自治体×三田市

- 兵庫県のスマートシティ推進担当を介して他の自治体と交流（令和3年7月に兵庫県主催のワークショップに参加）

● Global Smart Cities Alliance (GSCA) へ参画（令和3年8月～）

>>> C4IR Japan×他の自治体×三田市

- 世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター(C4IR Japan)を介して他のスマートシティ先進自治体と交流
- スマートシティにおける5原則に関する取り組みを推進

-基本原則1-
相互運用性と
オープン性

-基本原則2-
公平性と包摂性/
社会的影響

-基本原則3-
透明性と
プライバシー保護

-基本原則4-
運用面・財政面
での持続可能性

-基本原則5-
安全・安心/
強靱性

● オープンデータ利活用を促進するカタログサイトの構築（令和4年度）

>>> 三田市

- データ流通の促進と、オープンデータ推進に係る業務効率向上を狙うため、API連携が可能な専用のオープンデータカタログサイトを整備

● 集団健診WEB予約（令和3年10月～）

>>> 三田市

- ・ 電話と窓口で受付していた集団健診の申し込みをインターネットで24時間受付

● 電子契約サービス導入に向けた実証実験

>>> 三田市

- ・ 電子契約サービスの試行により導入する際の課題を確認

● 行政情報（GIS）のweb公開

>>> 三田市

- ・ 地図を利用したインターネット公開システムに公開情報を追加（指定道路図・上水道管情報・下水道管情報を追加）
- ・ 窓口に来なくても確認できる情報を増やす。

● ふるさと納税ワンストップ特例申請オンライン化

>>> 三田市

- ・ ふるさと納税を行った自治体に対して行うワンストップ特例申請は紙のやり取りが基本
- ・ マイナンバーカードを活用して紙のやり取りを無くす。

● 窓口のキャッシュレス決済手段を増やす（令和3年度～）

>>> 三田市

- ・ 窓口の手数料や公共施設の利用料はPayPayとLINEPayで支払いが可能
- ・ 他の決済手段を増やすためにマルチ決済を導入（クレジットカード、電子マネー、コード決済に対応）
- ・ 令和4年度は本庁舎市民課窓口で導入を予定

● 庁舎案内-てらすガイド実証実験（令和3年11月）

>>> 三菱電機×三田市

- ・ 令和3年11月のさんだ里山スマートシティワークショップにおいて、休日の館内無人案内として「てらすガイド」を設置

● 文書管理（電子決裁）システムの導入（令和4年度～）

>>> 三田市

- 文書管理及び電子決裁システムを導入
- 業務の見直しや正確性の向上
- 在宅勤務を行しやすい環境を整備

● 三田市LINE公式アカウントの開設（令和3年11月～）

>>> 三田市

- 緊急情報の一斉連絡や自分が欲しい分野の情報をプッシュ型で受け取ることが可能
- 市の代表的な案内についてのポータルサイトとしての役割も担う。
- 市民等へ素早く情報発信を行える手段を確保

● 三田市ホームページの更新（令和4年3月）

>>> 三田市

- 市ホームページをリニューアル
- 欲しい情報を探しやすくなるように再構築

● CIO補佐官の任命（令和3年度～）

>>> 三田市

- 高度な専門人材としてCIO補佐官を任命
- 自治体の情報システムの標準化や情報セキュリティ、ネットワークなど総合的な知見の提供

● デジタル推進担当の設置と研修の実施（令和3年度～）

>>> スマートシティアドバイザー×トラストバンク×三田市×他

- 令和3年度に各課で主にデジタルを活用した取り組みを検討・実行する役割を担う職員を任命
- 各種研修を実施（マイナンバーカード利活用、デジタルID、電子申請、外国の事例の研究、ナッジの活用、DX研修など）
- 令和4年度はデジタル時代の職員の育成に向けて研修計画を検討中